

偏微分方程式姫路研究集会のお知らせ

「偏微分方程式姫路研究集会」を今年度も下記の日程、会場にて行います。
また、22日（金）18:00より姫路モノリスにて懇親会を行います。
多数の方々の参加をお待ちしております。

記

日時: 2013年2月22日（金）10:00から2月23日（土）16:15まで

会場: イーグレ姫路4階会議室1, 2

会場へのアクセス: JR姫路駅より北へ徒歩15分、姫路城手前

<http://www.math.ritsumeai.ac.jp/takuwatanabe/CHPDE/access.html>

プログラム

2月22日（金）

10:00 – 11:00 BEN-ARTZI, Matania (Hebrew University)
Spectral density of first-order systems

11:15 – 12:15 島倉 紀夫 (東北大学名誉教授)
複素射影空間上の基本的関数の列

14:00 – 15:00 林景隆 (LIN, Ching-Lung) (National Cheng Kung University)
A Carleman estimate with divergence terms and its applications

15:15 – 16:15 岡田 靖則 (千葉大学)
Bounded hyperfunctions and Massera type theorems

16:30 – 17:30 貝塚 公一 (筑波大学)
A characterization of the L^2 -range of the Poisson transform
on symmetric spaces of noncompact type

2月23日(土)

10:00 – 11:00 GREINER, Peter (University of Toronto)
Complex Neumann problems and consequences

11:15 – 12:15 亀高 惟倫 (大阪大学名誉教授)
C 6 0 フラーレンとその仲間、離散ソボレフ不等式の最良定数

14:00 – 15:00 安藤 和典 (筑波大学)
Inverse Scattering Problem for Discrete Schrödinger Operators
on the Hexagonal Lattice

15:15 – 16:15 藤家 雪朗 (立命館大学)
A time-independent approach for the study of the spectral shift function
and application to Stark hamiltonians

この研究集会は以下の研究費からの援助を受けております。

科学研究費基盤研究 (B)

「シュレディンガー作用素に対するスペクトル漸近解析」(研究代表者：田村英男)

科学研究費基盤研究 (C)

「熱方程式に対する基本解の漸近展開とその応用」(研究代表者：岩崎千里)

科学研究費基盤研究 (C)

「閾値エネルギーにおける量子ハミルトニアンの特異値解析」(研究代表者：榎田登美男)

科学研究費基盤研究 (C)

「ディラック作用素の特異値とレゾナンスの研究」(研究代表者：山田修宣)

科学研究費基盤研究 (C)

「シュレディンガー方程式の準古典解析」(研究代表者：藤家雪朗)

科学研究費若手研究 (B)

「準古典超局所解析による変わり点の合流問題の研究」(研究代表者：渡部拓也)

組織委員： 岩崎千里 榎田登美男 永安聖 保城寿彦 (兵庫県立大学)
藤家雪朗 山田修宣 渡部拓也 (立命館大学)

連絡先： 〒 525-8577 滋賀県草津市野路東1丁目1-1 立命館大学 *BKC* キャンパス
電話 077-561-4952 (藤家雪朗)
E-mail fujiie@fc.ritsumei.ac.jp